

【実施による工夫と得られる効果の検証】

■実施による工夫

- ①事前案内時からの住所変更、役職変更等がないか確認します。
- ②来訪していただく皆様へ出欠返信の促しを行う際は、当該来訪者と関係性のある現役会員へご依頼させていただきます。
- ③来訪していただく皆様に対し品格を持って対応する旨、現役会員へ周知徹底いたします。
- ④四日市市文化会館と事前に調整し、会場への案内に不備がないよう徹底するとともに、各所にメンバーを配置することで確実な誘導を行います。
- ⑤来賓受付には、来賓の方を良く知る現役会員を配置させていただきたいため、委員会担当の枠を越えて受付を依頼させていただきます。
- ⑥オープニング動画を用いて、四日市青年会議所の歴史に触れつつ式典の開会を華やかなものとします。
- ⑦創立 60 周年記念式典の引継ぎ事項より、雨港国際青年商會に関する担当委員会を渉外委員会をお願いいたします。
- ⑧創立 60 周年記念式典の引継ぎ事項より、各委員会の役割を書面にまとめて、各委員会回りの際にご依頼させていただきます。
- ⑨各セクションの動線表を作成します。
- ⑩受付は来賓（公職関係）、来賓（報道関係）、来訪 JC、四日市シニアクラブ会員に分けて行います。
- ⑪事前に翻訳が可能なものについては、当日のスライドで投影する内容は Zoom 等を使用して Zoom 等の画面を投影して雨港国際青年商會向けに翻訳を行い共有します。

■得られる効果

- ①事務局と連携を取り、送付先の住所や役職に変更等がないか確認を行ったことで確実な案内を行った。また、年度始まり(4月1日)で役職の交代があった場合には後退された方へ電話連絡を行い、案内を行った。しかし、取材依頼文送付先で一部担当者ではない方へ送付を行っていたため、相手方へ謝罪の連絡をいれるとともに改めて担当者への連絡を行うことができていた。発送前には相手方に相違がないか、確認を行っておく必要があった。
- ②普段から交流のある現役会員から参加を促し、参加率を高めることができた。
- ③式典当日は四日市青年会議所としての品格をご参加された方々へ示すことができた。
- ④メンバーそれぞれの配置場所で確実な案内を行ったことで、会場設営の第一印象が良くみせることができた。
- ⑤ご参加される方々との関係性が深いメンバーを極力受付担当としていたことによって、参加者の顔を見ただけで席をお伝えすることができていてスムーズな案内を行うことができた。
- ⑥四日市青年会議所の歴史を視覚的に分かりやすく伝えたことで 70 周年を迎えることをよ

り強く印象付けるとともに、式典への期待感を高めることができた。

⑦連絡の行き違いがなくなり、正確な案内を行うことができた。

⑧各委員会、各担当の役割をしっかりと把握していただいたことにより、四日市青年会議所一丸となって創立 70 周年記念式典の設営をおこなうことができたと考えられる。しかし、一部の会員には役割が浸透していなかったため、委員会回りなどで全メンバーにどのような依頼をするのかを明確に伝えておく必要があった。

⑨視覚的に動きを把握できるようにしておいたことで、アテンド担当者の確実な誘導を行うことができたと考えられる。

⑩来訪者を待たせるリスクが減らせることができて、スムーズな案内をすることができたと考えられる。しかし、四日市 JC シニアクラブ会員用受付で混雑していたように見受けられるので、年度毎に細かく分けた受付を設ける必要があった。

⑪式典当日までに Zoom 翻訳にて何度か検証を行った結果、Zoom 翻訳では的確な翻訳ができなかったこともあり、雨港国際青年商會の皆様にはそれぞれのスマートフォンから Google 翻訳等のご自身が使い慣れた翻訳ソフトを使用して翻訳を行っていただくこととなった。スライドとして投影していた内容は全スライドに翻訳を入れて対応したことによって、雨港国際青年商會の皆様にもわかりやすい内容とすることができたと考えられる。